

2k-5100

95
-
34

数理解析研究所講究録 444

不変式論とその周辺

発行期間

57. 1. 29 - 2. 6

数研図書室

京都大学数理解析研究所

1981年12月

不変式論とその周辺

研究集会報告集

1981年3月16日 - 3月18日

研究代表者 岩堀長慶

京都大学

2841435

図書

数理解析研究所

目次

1. 序	1
	東大理	岩堀長慶
2. 不変式論の今昔 (その一, その二)	2
	京大理	永田雅宜
	甲南大理	隅広秀康
	阪大理	宮西正宜
3. 上記の文献表及び以下の講演の主要文献表	38
4. 微分不変式と巾級数不変式	76
	名大理	田中洋平
5. 不変部分環が完全交叉になるための条件について	96
	名工大	渡辺敬一
6. 巾零行列からなる共役類の閉包の定義 ideal と Weyl 群の表現について	118
	東北大 理	谷崎俊之
7. 有限群の不変式と Simple Algebras	142
	阪市大理	宮田武彦

8.	有限群の不変式と Hilbert 関数.....	164
	都立大 理	中島晴久
9.	置換群と不変式 — Wielandt の仕事の紹介	175
	阪大 教養	平峰 豊
10.	符号理論への不変式論の応用	180
	北大 理	吉田知行
11.	概均質ベクトル空間と相対不変式	198
	筑波大 数学系	木村達雄
12.	有限鏡映群の不変式と孤立特異点の flat coördinate system	209
	埼玉大 理	矢野 環
13.	ある種の $K3$ 曲面の自己同型について	236
	京大 理	上野健爾

序

これは1981年3月16日—18日に、京都大学数理解析研究所に於て行なわれた研究集会

「不変式論とその周辺」

の講演記録と報告集である。種々の事情で出版が遅れることをお詫びしたい。尚、整理の都合上、内容は次の順となっていると承されたい。

1. 不変式論の今昔(その一, その二) (永田・宮西・隅広)
2. 上記の文献表及び以下の講演の主要文献表
3. 微分不変式と中級数不変式 (田中)
4. 不変部分環が完全交叉となる条件 (渡辺)
5. 中零行列の類の定義イザルとWeyl群表現 (谷崎)
6. 有限群の不変式とSimple Algebras (宮田)
7. 有限群の不変式論とHilbert関数 (中島)
8. 置換群と不変式 (Wielandt の仕事) (平山峰)
9. 符号理論の不変式論の応用 (吉田)
10. 概均質ベクトル空間と相対不変式 (木村)
11. 有限鏡映群の不変式と孤立特異点の平坦座標 (矢野)
12. ある種のK3曲面の自己同型 (上野)

1981年12月9日

研究代表者 岩垣長慶